

マツダ(株)、フォード/長安汽車集団と合併で南京にエンジン会社を設立 — 起工式を実施し工場建設に着手 —

マツダ(株)とフォードモーターカンパニー、長安汽車集団は合併で「長安フォードマツダエンジン会社(CFME)」を設立し、本日、中国南京市郊外の江寧経済技術開発区(JNDZ)で起工式を行った。



長安フォードマツダエンジン会社(完成予想図)

新会社は、本年5月に中国国家発展改革委員会(NDRC)から合併事業の承認を受けており、このほど商務部から最終承認を受けて新会社を設立した。

エンジン会社への総投資額は30億人民元で、3社の出資比率はマツダが25%、フォードが25%、長安汽車集団が50%である。新会社の会長(董事長)には長安汽車集団の尹家緒(Yin Jiaxu)会長兼社長が、副会長にはマツダ(上海)企業管理諮詢有限公司の太刀掛哲取締役社長(董事、総経理)と中国フォードの程美玮(Cheng Meiwei)会長兼CEOがそれぞれ就任する。新会社はこれから工場建設に着手し、2007年前半に操業を開始する計画。

起工式にあたり、CFMEの社長に就任予定のマツダ(株)出身立川元英社長は、「中央および地方政府の多大なるご支援のおかげで全ての承認手続きを滞りなく終了し工場建設に着手することができた。自動車産業が急速に成長している中国において、3社が南京に建設中の車両工場や他の生産工場に世界トップクラスのエンジンを提供するとともに地域経済の発展にも貢献したい」と語った。

中国でも最大規模となるエンジン生産会社として、CFMEの当初生産能力は35万基を予定しており、従業員数は約1,800人とする計画である。生産能力は需要の拡大に応じて拡張が可能である。新会社は、長安フォードの南京車両工場および中国においてマツダブランド、フォードブランドを生産する他の工場に最新鋭のエンジンを供給する。

マツダの尾崎清中国事業担当取締役専務執行役員は、「車両工場での3社の協力に加え、エンジン会社での協力により3社の協力関係がより強固になり、また効率の良い会社の経営につなげることができる。これらのエンジンを生産するための技術はマツダが広島で培ってきた実績のある生産方式と最新の生産技術、製造技術を南京工場で集大成し、世界トップレベルのエンジン工場を建設したい」と述べた。

中国フォードの程美玮(Cheng Meiwei)会長兼 CEO は、「フォードは、ビジネスパートナーであるマツダとともに新しい技術と商品を中国に導入することで、中国の自動車産業の発展に貢献したい。新しいエンジン会社には中国でのビジネスの展開を加速し、中国での競争力をさらに強化していく上で重要な意味がある」と語った。

新しいエンジン会社では2種類のエンジンを生産する。1つはマツダが開発したエンジンで、もう1つはマツダとフォードが共同開発したエンジンである。両エンジンとも、最新技術を採用し、高性能かつ低燃費で排気ガスの低減を実現しており、現在世界で使われているエンジンの中でもトップクラスのエンジンである。これらのエンジンは中国での規制値を上回る性能を備えている。

長安汽車集団の尹家緒(Yin Jiayu)会長兼社長は、「新しいエンジン会社は3社協力の重要なマイルストーンになるだろう。長安汽車集団は中国で最も有力な自動車会社になるという目標のために積極的に事業を拡大してきた。新会社はこの目標を達成するための大きな原動力になる」と語った。

新会社で生産されるエンジンはVCT、VVTなどの最新技術を織り込んでおり、地球環境に優しく、現在の中国におけるトップレベルの先進エンジンである。新会社は中国における最新鋭のエンジン会社のひとつであり、中国の自動車産業の更なる発展に貢献することが期待されている。

新会社は以下のコンセプトもとで先進的な生産技術/製造技術を採用する。

- 1) 優れた品質と効率のよい生産ライン
- 2) フレキシブルな生産ライン
- 3) 地球環境と従業員にやさしい生産ライン

CFMEの経営陣は3社の経験豊富な役員によって構成され、近々開催される取締役会で決定される。

CFMEの社長(総経理)にはマツダ出身の立川元英氏が就任する予定である。同氏はマツダで25年以上にわたり、主として生産企画、生産技術領域で幅広い経験を積んでおり、生産領域での深い知識と幅広い経験を有している。CFME赴任前はマツダの生産企画部長であった。

取締役執行副社長(執行副総経理)には羅明剛(Luo Minggang)氏が就任予定であり、購買、購入品品質/現地化、購入品物流を担当する。同氏は長安汽車集団で20年以上にわたるR&D、製造部門の経験を有している。

范焯(Fann Shin)氏は、フォード六和(台湾)、フォードヨーロッパ、マツダ、長安フォードなどで20年におよぶ幅広い経験を有しており、経営担当副社長(副総経理)に就任する。経営企画、財務、IT、販売を担当する。

製造担当副社長には荒木健史氏が就任し、製造技術、鋳造、機械加工、組立、品質、生産管理を担当する。マツダの中国事業本部中国パワートレイン生産準備室長であった荒木氏は、エンジン生産に関する幅広い知識を備えている。

経営担当副社長には長安汽車集団出身の陳遠剛(Chen Yuangang)氏が就任し、総務、人事、広報および渉外を担当する。長安汽車集団のカスタマーサービス部門のディレクターであった陳氏は生産、人事、カスタマーサービス領域で豊富な経験を有している。

マツダおよびフォード、長安汽車集団の3社は、CFMEに隣接して長安フォード南京車両工場を建設中である。マツダとフォードの両ブランド車を生産するこの工場の当初の年産台数は16万台で、成長する市場の需要にあわせて20万台まで拡張可能である。2007年の生産開始に向けて工場建設は順調に進んでいる。

以上